

Beiter ノックの特性と上下について

ドイツ Beiter (バイター) 社のノックに上下非対称のノックがあります。

このノックの多くがリカーブ用で使用されます。

その理由は、リカーブの弦を引いているときの角度とノックの角度を近くすることによって、よりストリングからのエネルギーを使いやすくするものであります。

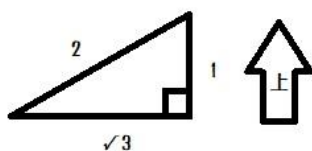
Beiter ノックの写真



(左からアウトサートノック、インサートノック、ピンノック)

上記の写真のように Beiter ノックは上下で非対称な形をしています。写真は使用する際に正しい使用の向きで撮影しています。

使用する際は、ノックを直角三角形に見立てて考えたときに、斜面が上、底辺が下になるように使用してください。(実際のノックは直角三角形にはなりません。)



図で説明すると上記のような状態です。

この上下を間違えて行射すると的中の位置が大きく変わってしまいます。

使用する弓のポンドが軽いほど、うつ距離が長いほどの中位置が大きく変わり危険も伴います。

必ず確認して正しく使用するようになしてください。

2018/8/18